

小川農具 総合カタログ

うねづくりの未来を創造する



株式会社小川農具製作所

カチャスポ 台形うね成形機

KSD201・KSDL301・KSDE401型



KSDE401でのうねたて作業
※補強金具はKSDE401のみ標準装備

カチャスポ 平うね成形機

KSH101・201・KSHE型



KSH201に播種機を装着し
【2畦うねたて同時接種】作業の様子

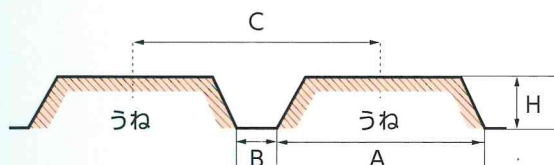
主要緒元

名称		台形うね2畦～4畦成形機		
型式		KSDE-401(R)	KSDL-301(R)	KSD-201(R)
		4畦	3畦	2畦
適応ロータリ幅		2200～2400 (2300～2500)*1	1700～1900 (1800～2000)*1	1100～1300 (1200～1400)*1
うね形状	高さ (H)	4段階 (120・150・170・200)		
	うねすそ幅 (A)	350～430 (450)*1	350～470 (500)*2	
	みぞ幅 (B)	150・180		
	うね芯芯 (C)	(500)・550・600・(650)*3		
スタンド		標準装備	オプション	

主要緒元

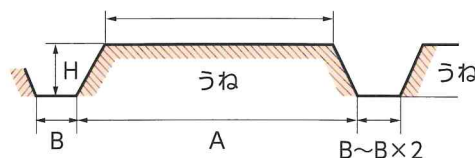
名称		平うね成形機		
型式		KSH-101(R)	KSH-201(R)	KSHE-201(R)
		1畦	2畦	2畦
適応ロータリ幅		1100～1500 (1100～1600)*1	1500～1600 (1500～1700)*1	2100～2400 (2100～2400)*2
うね形状	うねすそ幅 (A)	920～1150	570～620	840～1020
	高さ (H)	4段階 (120・150・170・200)		
	みぞ幅 (B)	150・180		
スタンド		オプション		標準装備

うね形状



- ※1 ()内は、型式 R(両羽根)タイプの適用幅
- ※2 ()内は、うねみぞ幅が150時のみ適応
- ※3 ()内は、一部のロータリ幅、および高さのみ対応

うね形状



- ※1 ()内の数値は、型式 R(両羽根)タイプの適応幅
- ※2 2400幅以上のロータリへ装着される場合、整地板抑え金具KSHE(別売)との併用奨励

特徴

◆ 成形部ワンタッチ差し込み機構

<カチャスポ 方式>

- ☆ 成形部単体をカセット方式で簡単に脱着。
- ☆ うね形態の違う作物への対応が可能、汎用性が広い。
- ☆ 分解、清掃、運搬が容易にできる。

◆ 土の抱込みを少なくする機構

<ダキコマース 方式>

- ☆ 土の抱込みが少なく作業負荷が低減される機構を採用。
- ☆ 適度に締まって崩れの少ないうねができる。

◆ 安定性の良い広幅鉄尾輪を装着

<鉄製平尾軸 方式>

- ☆ 移植機の足場を安定させることができる。
- ☆ 成形機本体が必要以上に沈み込むことを防止することができる。

カチャスポ

平高うね成形機

SD101・SDW101型



SD型に別売のマルチキットをセットした作業



SD型での平高うねたて作業

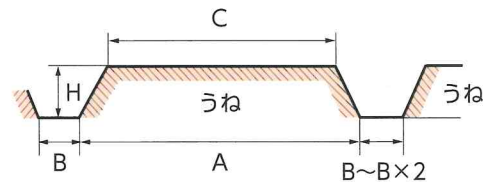
主要緒元

名称		平高うね成形機	
型式		SD-101 ※1	SDW-101 ※2
適応ロータリ幅		1200~1600	1700~2000
うね形状	高さ (H)	200・250・300	
	うねすそ幅 (A)	850~1350	1350~1650
	みぞ幅 (B)	135~200	
	うね肩幅 (C)	600~1100	1100~1400
スタンド		オプション	標準装備

※1 バーの長さ:L=1400mm

※2 バーの長さ:L=1700mm+延長バー300mm

うね形状



別売のマルチキット併用で、うねたて同時マルチ作業が可能となります。

適用マルチシート:1200~1800mm

カチャスポ

谷あげ成形機

TAS・TASW・TASE型



TAS-203による【谷あげ成形】作業

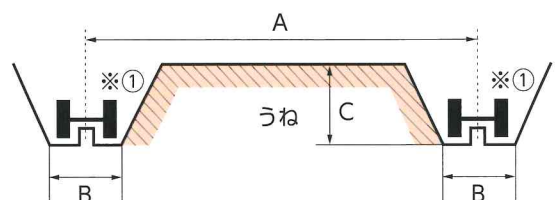


【ダブル鉄製平尾輪】

名称		谷上げ成形機		
型式		TAS-203 2条用	TASW-203 2条用	TASE-301 3条用
適応ロータリ幅 (mm)		1300~1600	1700~2000	2200~2400
溝の寸法	条間(溝間隔)(A)	800~1100 ※1 (700~1100)		
	溝底幅 (B)	250		
	溝深さ (C)	Max3000		
スタンド		標準装備		

※1 条間700mm~は特殊仕様で、飛散防止ゴムが別途必要

うね形状



※1ダブル鉄製平尾輪の間の踏まない部分が
軟らかい土溜りになる

② うねたて器

トラクタ用はうねたて金具を併用

■用途

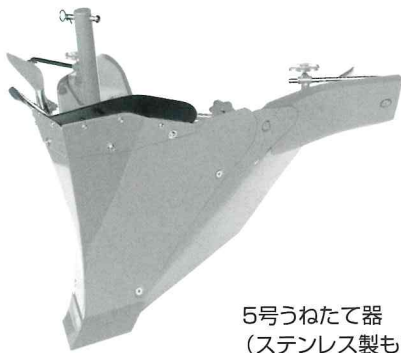
うね作り・水の導入溝作り・排水溝作り

■特長

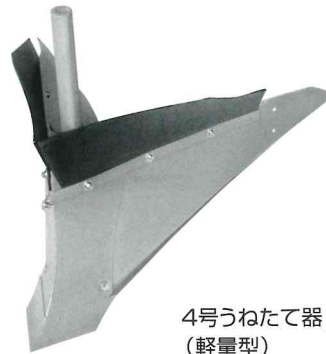
土の抵抗が少なく作業性に優れています。

うねたて反転金具を併用すると脱着の手間が省け便利です。

- ステンレス製うねたて器…錆びないので管理が簡単。
- 軽量型は、お年寄りや女性の方の為に脱着が容易にできるよう軽くしました。
- NPうねたて器樹脂製ハネの採用で土がつかない、錆びない、軽い、の特長を持合せており、スムーズな作業で仕上がりが一段ときれいにできます。



5号うねたて器
(ステンレス製もあります)

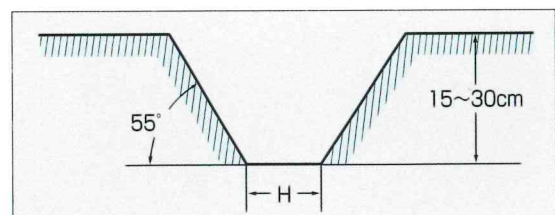


4号うねたて器
(軽量型)



NP5号うねたて器
(ならし板はオプション採用)

型式	3型	4型	45型	6型	7型	HR33	HR40
H	9cm	12cm	13.5cm	18cm	21cm	33cm	40cm



3 高畦型うねたて器

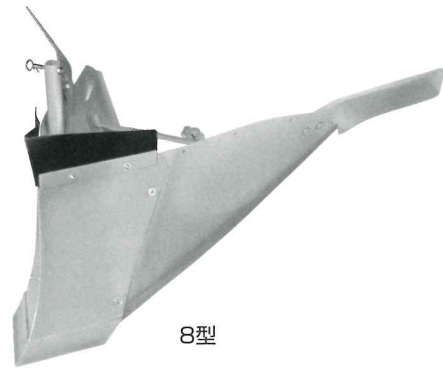
トラクタ

■用途

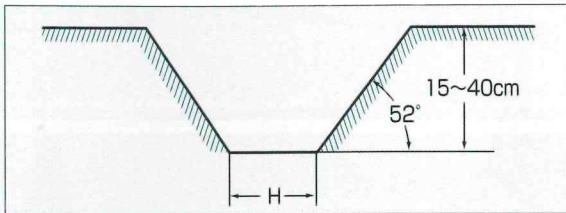
高うね作り・排水溝作り

■特長

うねたて器の先端が鋭角になっていますので土の抵抗が少なく、やわらかい土壌でもスムーズにうねができます。



8型



型式	7型	8型	9型	10型
H	21cm	24cm	27cm	30cm

4 片培土器・広幅片培土器

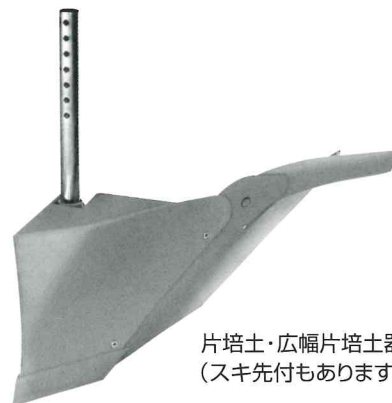
トラクタ用

■用途

あぜぎわのうね作り
溝作り(アゼシート設置)

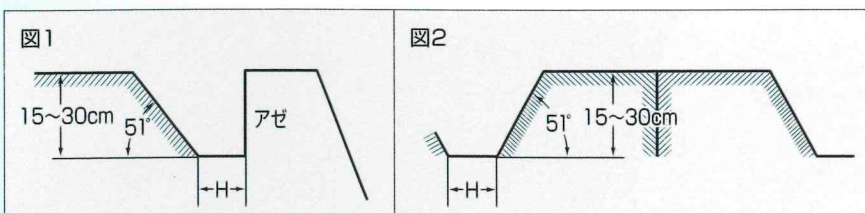
■特長

- ぬりあぜもきれいに取れ(図1)、溝に土も残らずきれいに仕上がり、あぜの雑草の侵入も防ぎます。
- 往復作業で耕うん巾の最大2倍の平うね(図2)が作れます。左用・右用をロータリに装着し、一行程で完成うねが作れます。
- 本体先端部の磨耗を防ぐ為スキ先付もあります。
- 軽量型片培土器は、お年寄りや女性の方の為に脱着が容易にできるように軽くしました。



片培土・広幅片培土器
(スキ先付もあります)

型式	(標準)片培土器	広巾片培土器
H	12cm	19cm



片培土器
(軽量型)

5 うね盛板・うね盛板ショート

トラクタ用

■用途

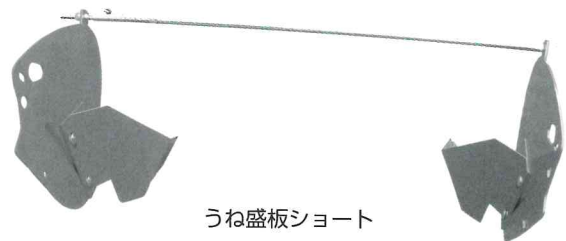
低平うね作り（播種機・施肥機併用）

■特長

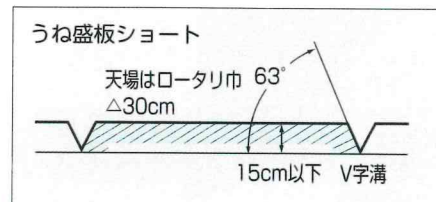
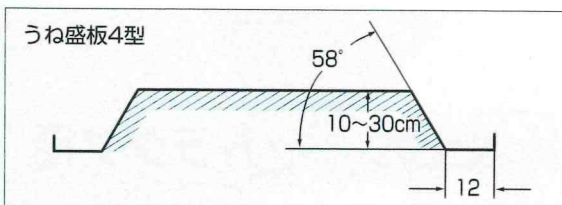
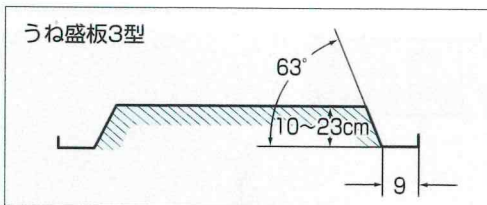
- あぜぎわからロータリ耕うんと同時にうね作りができるので便利です。
- ロータリの後2輪が同時に使用できるのでうねの高さや耕深調節が簡単にでき大変便利です。
- 播種機、施肥機を併用し麦の播種などに使用すると一行程で一貫作業ができるので便利です。



ロータリカバー装着型



うね盛板ショート



6 カントリー ブロックマスターミニ

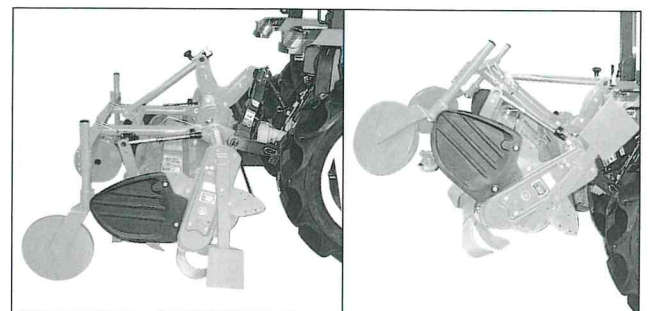
トラクタ用

■用途

コンクリートあぜぎわの残耕処理

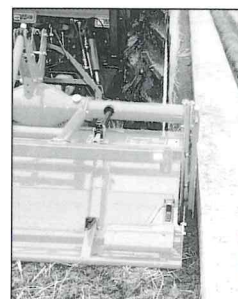
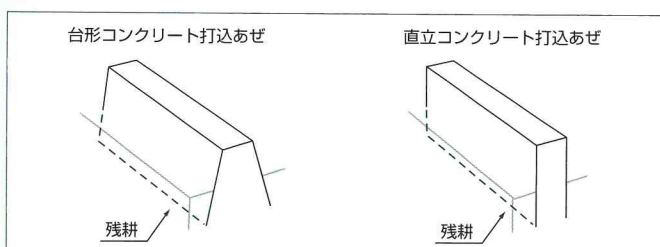
■特長

- コンクリートあぜの残耕部分を残さずにあぜぎわ耕うんができるので人手による残耕処理作業が大幅に軽減します。
- 作業は最大で耕うん爪と同じ深さまで3段階に調整できます。
- あぜぎわ以外での使用時は反転できるので持ち運びの手間がいりません。
- ロータリのサイドフレームや爪軸のベアリングケースを傷めないので安心して作業ができます。



(作業時)

(収納時)



ブロックマスターミニでの作業状況（後側）
（残耕がきれいに取れて培土もできます）

Ogawa Ridging Institute of Technology

うねづくりの未来を創造する企業

小川農具製作所は創業当初から常にうね作りの研究に徹し、テイラー、耕うん機、トラクタと農業機械の変化にも的確に対応しながら現在に至りました。ここに、当社の標準的なうねづくり商品をを紹介致しますと共に、今後もそれぞれの地域のニーズに合ったアタッチメントを、農家の皆様に提供したいと考えております。

